

記録の書き方

～自分が書きやすい、誰が見てもわかりやすい記録～

皆さんは日々の業務の中で、記録を書くのに苦労していませんか？

今回は、日常的に当事者の様子や支援内容などを記録する機会の多い支援員の方々を対象に、「記録の書き方」に着目した研修を開催します。福祉現場の対人援助職として必要な倫理や主要な機能である相談面接の中でも記録の書き方について学び、講義や演習を通じて実践的な対人援助技術を高めていきませんか。

第1部 「記録の書き方」

講師：関西福祉科学大学 社会福祉学部

教授 橋本 有理子氏

第2部 演習「面接場面を見て記録を書いてみる」

グループワーク



日時：令和2年1月27日（月）

13:30～16:00（13:00 受付開始）

場所：東大阪市障害児者支援センターレピラ 5階 大会議室

（東大阪市菱江5丁目2-34）

対象者：東大阪市で障害がある方の支援に関わる支援員

申込方法：裏面FAXまたは下記メールアドレスにてお申し込みください。

件名：「O127 研修申し込み」 ※件名は必ずご記入ください。

本文：（受講される方の）お名前・事業所名・ご連絡先

kikansoudan@hsj.or.jp（基幹相談支援センター）

☆ホームページからお申し込みできるようになりました★👉

<https://hsj.or.jp>



記録の書き方

令和 年 月 日

FAX 送信先 : 072-975-5717

基幹相談支援センター 宛

氏名			
事業所名 または 所属			
TEL		FAX	

申込締め切り 令和2年1月20日(月)

※同事業所から複数人のお申込みに関して、定員を超えた場合は参加人数を調整させていただきますことがありますのでご了承ください。

※ご参加いただける場合は、こちらからの連絡はいたしませんので当日そのままお越しください。ご参加いただけない場合のみ、こちらからご連絡させていただきます。

お問い合わせ

東大阪市社会福祉事業団
基幹相談支援センター 担当：山本、北
東大阪市菱江5丁目2-34
TEL 072-975-5708
FAX 072-975-5717
URL <https://hsj.or.jp>



ホームページURL 

